

さわどい 埼玉



▲建設前

教育関連施設 寄贈8ヶ所目 メーピン校に保育園 校舎1棟(4教室)を贈る

昨年度の総会決議に基づき、教育関連施設建設事業としてメーピンソンのメーピン校に保育園校舎1棟(4教室)の建設を進めてきましたが、9月の調印式を経て、本年1月に予定通り完成しました。建設資金は四三〇万円(120万バーツ)。会員の皆様からの会費と(公財)埼玉県国際交流協会からの助成金により建設されております。

2月7日にその引渡し式が行われることになり、これに合わせて第10回親善訪問が実施され、原会長を団長に17名が参加し、引渡し式に出席しました。

原名誉会長の意思を継いで



会長
原 敏成

平成27年4月9日、当協会の原 宏名誉会長が89歳で永眠されました。

当協会は平成11年3月、埼玉県の国際化の進展とタイ王国との更なる友好関係の維持確立を図るため設立され、原名誉会長は当時会長就任にあたり「浅学、非才、微力者でございますが、一生懸命努力致し、会の目的達成のために尽くしたいと思っておりますので会員の皆様のご指導・ご支援の程、宜しくお願いたします」と挨拶をされました。

以来、名誉会長はいつも「世の為、人の為」という想いを胸に、当協会の活動にも誠心誠意尽くされました。

当協会の活動を行う中で、「当協会の活動は土屋知事様、上田知事様、埼玉県庁、埼玉県国際交流協会、そして多くの会員の皆様のご支援・ご協力のおかげで続けることができている。大変ありがたいことです」と常日頃より、皆様に深く感謝をされていきました。

本年2月、8ヶ所目の教育関連施設建設事業であるメーピン校の保育園校舎が完成し、無事引渡しを行うことができました。親善訪問団の写真を見て、名誉会長も校舎の完成を大変喜ばれました。

設立当初からの皆様のご厚情にあらためて御礼申し上げますとともに、故土屋義彦前知事、原 宏名誉会長の想いを胸に、「草の根外交」に取り組み、タイ王国との友好親善のために尽力したいと存じますので、今後益々のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第10回親善訪問実施

笑顔あふれる引渡し式

親善訪問団は、2月5日成田を出発しその夜チエンマイに到着、7日の引渡し式に出席しました。当日は当協会委員で現地で活動、協力いただいている堀田さん、スチャイさん、ランブーン新電元のタナさん等も加わり、ワゴン車3台に分乗しホテルを7時に出発、10時半メーピン校に到着しました。同校に着くと教師と子供達が校門から校舎までの道に並び出迎えてくれました。

引渡し式は、子供達の歓迎の踊りで始まり、その後、ジラポーン校長の挨拶、続いて原会長が挨拶しました。それから記念品の交換が行われ、当

会からは掛け時計2個を、同校からは参加者全員に布製の民族バッグをいただきました。また、民族舞踊などを披露してくれた子供達には団員からお菓子を手渡しました。子供達のキラキラした瞳と笑顔に参加者も感激の様子でした。その後寄贈した校舎内を案内され見学、水洗トイレも設置されていました。その後の昼食は学校側がタイ料理を用意してくれましたが、これがとても美味しく、参加者一同メーピン校関係者の感謝の想いを感じていたようでした。



▲参加者に記念品が渡された ▲記念品を渡す本間さん ▲記念品を渡す原会長 ▲ジラポーン校長 ▲テープカットをする原会長とジラポーン校長 ▲挨拶する原会長

おみやげを渡す参加者の皆さん

▲引渡し式終了後内部を見学、トイレも洋式が設置されていました。 ▲民族衣装でダンスを披露 ▲原会長も一緒にダンス ▲年少子ども達の歓迎ダンス

親善訪問トピックス

珍しい体験もしました



▲エレファントキャンプ ▲チェンマイでは花まつりを見学 ▲水上マーケット ▲メオドイブイ村のケン畑

日本語コンテスト

チェンマイを中心とした北部タイの高校生の第10回目の日本語コンテストが開催されました。今年も2月6日、ユパートウィッタヤライ校で開催され29校から265名の参加があり、日本語スピーチや書道など5種目の発表がされました。日本国大使館チェンマイ総領事館が後援しています。当協会委員で、ボランティアで日本語指導をしている堀田さんの教え子5名も参加するというので、堀田さんと共に吉田事務局長が訪問しました。



ゴーソル氏を訪問

平成17年に当協会が第1回教育関連施設建設事業としてバンクッドサムシブ校に寄宿舎2棟を建設した際、メーホンソン県教育長をしていたのがゴーソル氏です。静岡大学に留学の経験もあり、日本語を流暢に話します。3年前にタイ王国の教育省を退職、現在はタイ王国教育省の嘱託に就任しているとのこと。家はチェンマイの高級住宅街にあり、奥様と一緒に暮らしています。今回の寄贈先メーピン校のジラポーン校長とは親しい間柄であるとのことでした。この写真は自宅に訪問した吉田事務局長と堀田さん。



アジアホープ孤児院を訪問

引渡し式の後、一行はチェンマイ市内にあるアジアホープ孤児院を訪問しました。寄贈した寄宿舎では、現在は4名の4歳以下の子供が生活しているとのことでした。建物は大変きれいに使われており、空室は保健室として使用されているようでした。参加した会員の皆さんは子供達一人一人におみやげのお菓子を手渡しました。



タイにアクセス

花祭りに盆栽展?!

親善訪問団一行は引き渡し式の翌日チェンマイの花まつりを見学しましたが、その会場に盆栽展も行われていました。中国を通じて入ってきたそうで、見ごたえのある盆栽と共に、これが盆栽?というものもありましたが、一行は盆栽が今や世界的になっていることを実感しました。



タイから33名が来日 リハビリ施設を見学

昨年12月、タイのスチャイさんから当協会事務局に「交通事故で片足を無くしたり、車椅子生活になった人達の職業訓練やリハビリは、タイではまだ遅れており、日本のリハビリ施設を見学したい、リハビリ施設を紹介して欲しい」との連絡が入りました。



▲スチャイさん

スチャイさんは元「新電元タイランド」の部長をしていた方です。現在は、日本語留学生同窓会の事務局長に就任しております。タイ事情に詳しいことから発足当時から当協会に協力していただいております。

スチャイさんの依頼に当協会の吉田事務局長が所沢市にある国立リハビリテーションセンターを紹介し、12月15日、タイ交通省の下部組織で自動車登録をしている部署の皆さん33名が来日しました。一行は、施設やリハビリをしている様子などを熱心に見学しました。

第17回総会開催

下記の要領で総会を開催します。
ぜひご出席ください。

日時 7月1日(水)
15:30~16:50 総会
17:00~19:00 懇親会
場所 川越東武ホテル
川越市脇田町29-1 ☎049-225-0111

※会員の皆様には、別途ご案内を送付致します。



▲昨年の総会風景

第16回 タイ・フェスティバル2015

今年のテーマは
Have a RICE day!!

入場無料

5月16日(土)
17日(日)

10:00~20:00

代々木公園
イベント広場



雨天 公式タイフェスティバルHP
決行 www.thaifestival.jp

埼玉・タイ王国友好協会ホームページ

URL:<http://www.saitama-thai-fa.ecnet.jp/>

●会員増強にお役立て下さい

会 員 募 集

年会費 法人会員 2万円 問い合わせ TEL:049-247-5428
個人会員 2千円 FAX:049-246-2118
(武州ガス(株)内)

編集後記

●原宏名誉会長との思い出を巡らせながらの編集でした。

●最近タイ人の観光客も川越を訪れています。川越観光案内のパンフレットにタイ語表記があるのをご存知ですか?